

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

学校名	西日本看護専門学校
設置者名	学校法人創心会

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数	省令で定める基準単位数又は授業時数	配置困難
看護専門課程	看護学科	夜・通信	79単位	9単位	
(備考)					

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

<https://www.kitakyu-hp.or.jp/contents/nishikan/2020/06/1d0612ee5d6cf08295cc8a3fee7a92c34b0b9cdd.pdf>

3. 要件を満たすことが困難である学科

学科名
(困難である理由)

様式第2号の2-①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いること。

学校名	西日本看護専門学校
設置者名	学校法人創心会

1. 理事（役員）名簿の公表方法

<https://www.kitakyu-hp.or.jp/contents/nishikan/2020/06/6b9a3ee9fc8f9a92852b1fd25d3608f3807f4f12.pdf>

2. 学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容や期待する役割
非常勤	北九州病院 理事長	2020.6.1～2021.5.31	医療的側面からの看護教育の指南（相談役）
非常勤	北九州病院 副理事長	2020.6.1～2021.5.31	学校経営計画の策定
非常勤	北九州病院 常務理事	2020.6.1～2021.5.31	学校経営計画の策定補助
非常勤	北九州病院 専務理事	2020.6.1～2021.5.31	人事
非常勤	北九州病院 理事（業務企画部長）	2020.6.1～2021.5.31	労務
(備考)			

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	西日本看護専門学校
設置者名	学校法人創心会

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

<p>1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。</p>	
<p>(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要)</p> <p>授業計画書(シラバス)は下記のとおり作成し、公表している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 授業計画(シラバス)の策定 <ul style="list-style-type: none"> 2019年12月 教務会議にて、シラバス作成ガイドラインを参考に、シラバス作成の手引き(案)を作成 2019年12月 教務会議にて、シラバス作成の手引き(案)の承認 2020年1月 専任教員及び講師にシラバス作成の手引きについて、文書及び口頭にて説明の上、作成を依頼 2020年3月 教務会議にて、2020年度授業計画(シラバス)の内容について協議のうえ、承認 ● 授業計画(シラバス)の編成 <p>教務会議により確定したカリキュラムを基に、授業計画書(シラバス)を作成している。</p> <p>教育理念/教育目標、授業科目/単位・時間数、対象学年、受講要件、担当教員氏名/所属/担当者実務経験、授業概要/到達目標、授業計画/回数・時間/内容/方法、授業時間外の学習、テキスト/参考文献、成績評価の方法と基準を記載し、学生が授業科目の内容と到達目標を理解し、主体的に学ぶことができるようしている。</p> ● 授業計画(シラバス)の公表時期 <p>確定した授業計画書(シラバス)は、新年度に学生及び講師に冊子を配付し、授業開始時には、学生に授業計画書(シラバス)の説明をしている。</p> <p>併せて、ホームページに公開している。</p> 	
授業計画書の公表方法	https://www.kitakyu-hp.or.jp/contents/nishikan/curriculum/syllabus.html

<p>2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。</p>	
<p>(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)</p> <p>成績評価及び単位認定については、学則及び履修規程等に基づき、適正に実施している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 授業科目に係る成績評価 成績評価は、担当講師ごとの試験成績に、出席状況・日常の学習状況・学習報告などを考慮して行う。実習評価は、日頃の実習状況及び内容、レポート等を総合して行う。科目ごとの評価方法は、授業計画書（シラバス）に記載した評価方法に基づき行う。100点を満点とし、80点以上を優、79点～70点を良、69点～60点を可、59点以下を不可とする。 ● 履修認定 所定の科目を履修し、可以上の者には履修認定をする。 	
<p>3. 成績評価において、GPA等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。</p>	
<p>(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)</p> <p>履修科目の成績評価の平均点を算出している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 平均点の算出方法 履修科目の成績評価を100点満点で点数化し、全科目の合計点を平均化し、順位をつけ学生の相対的評価を算出する方法を実施している。 ● 算出方法の公表 算出方法をホームページに公開するとともに、学生には授業時に説明をし、認知させている。 	
<p>客観的な指標の算出方法の公表方法</p>	<p>https://www.kitakyu-hp.or.jp/contents/nishikan/2020/06/52fd4cc0c6fa70dd507e848de9196db134310f10.pdf</p>

4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。

(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)

教育理念を基に期待する卒業生像を定め、学則及び履修規程等に基づき、卒業の認定を実施している。

- 卒業の認定に関する方針
 - ①人間を総合的にとらえ、人びとの健康と生活を環境との相互作用の観点から理解できる。
 - ②生命の尊厳と人びとの多様な価値観を尊重し、豊かな人間関係を築くことができる。
 - ③看護実践に必要な基本的知識・技術・態度を身に付け、科学的根拠に基づいた安全な心のこもった看護を提供できる。
 - ④チーム医療における看護師の役割を理解し、他職種と協働できる。
 - ⑤専門職業人であることを自覚し、自ら学び続ける態度を身に付けている。
- 卒業認定
本校に3年以上在学し、学則に定める科目及び単位数を取得した者については、運営会議の議を経て学校長が卒業を認定する。また、欠席日数が3分の1を超える者については、卒業を認めない。卒業に関する方針と学則等に従い、厳格に卒業認定を実施している。
- 卒業認定基準の公表
卒業認定基準をホームページに公開するとともに、学生には説明をし、認知させている。

卒業の認定に関する
方針の公表方法

<https://www.kitakyu-hp.or.jp/contents/nishikan/2020/06/52fd4cc0c6fa70dd507e848de9196db134310f10.pdf>

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	西日本看護専門学校
設置者名	学校法人創心会

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	https://www.kitakyu-hp.or.jp/contents/nishikan/2020/06/73362e8f93f4a0fc73ee0795139aca30ef74d721.pdf
収支計算書又は損益計算書	https://www.kitakyu-hp.or.jp/contents/nishikan/2020/06/3e283cf92a543698cd75df4f6358edc3d1ec7dda.pdf
財産目録	https://www.kitakyu-hp.or.jp/contents/nishikan/2020/06/81e0426fcfee36a30aebf1f3038d6441b12c460a.pdf
事業報告書	https://www.kitakyu-hp.or.jp/contents/nishikan/2020/06/a05df61fcc3a19aae73a4d2ad992cbb5157b5244.pdf
監事による監査報告（書）	https://www.kitakyu-hp.or.jp/contents/nishikan/2020/06/09a457dff9bac8df08e82fd50fd73ddee90bd7f.pdf

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
医療		看護専門課程	看護学科	○			
修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
3年	昼	98 単位時間／単位	53 単位時間 /単位	22 単位時間 /単位	23 単位時間 /単位	0 単位時間 /単位	0 単位時間 /単位
			98 単位時間／単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
150人		156人	0人	14人	83人	97人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）

（概要）

授業計画書（シラバス）は下記のとおり作成し、新年度に公表している。

- 授業計画（シラバス）の策定
2019年12月 教務会議にて、シラバス作成ガイドラインを参考に、シラバス作成の手引き（案）を作成

2019年12月 教務会議にて、シラバス作成の手引き（案）の承認
2020年1月 専任教員及び講師にシラバス作成の手引きについて、文書及び口頭にて説明の上、作成を依頼
2020年3月 教務会議にて、2020年度授業計画（シラバス）の内容について協議のうえ、承認

- 授業計画（シラバス）の編成
教務会議により確定したカリキュラムを基に、授業計画書（シラバス）を作成している。
教育理念／教育目標、授業科目／単位・時間数、対象学年、受講要件、担当教員氏名／所属／担当者実務経験、授業概要／到達目標、授業計画／回数・時間／内容／方法、授業時間外の学習、テキスト／参考文献、成績評価の方法と基準を記載し、学生が授業科目の内容と到達目標を理解し、主体的に学ぶことができるようしている。
- 授業方法及び内容
授業計画（シラバス）を基に、90分を2時間と換算し、1回の授業として講義及び演習で構成している。

成績評価の基準・方法

（概要）

成績評価及び単位認定については、学則及び履修規程等に基づき、適正に実施している。

- 授業科目に係る成績評価
成績評価は、担当講師ごとの試験成績に、出席状況・日常の学習状況・学習報告などを考慮して行う。実習評価は、日頃の実習状況及び内容、レポート等を総合して行う。科目ごとの評価方法は、授業計画書（シラバス）に記載した評価方法に基づき行う。100点を満点とし、80点以上を優、79点～70点を良、69点～60点を可、59点以下を不可とする。

卒業・進級の認定基準

（概要）

教育理念を基に期待する卒業生像を定め、学則及び履修規程等に基づき、適正に認定を実施している。

- 卒業の認定に関する方針
 - ①人間を総合的にとらえ、人びとの健康と生活を環境との相互作用の観点から理解できる。
 - ②生命の尊厳と人びとの多様な価値観を尊重し、豊かな人間関係を築くことができる。
 - ③看護実践に必要な基本的知識・技術・態度を身に付け、科学的根拠に基づいた安全な心のこもった看護を提供できる。
 - ④チーム医療における看護師の役割を理解し、他職種と協働できる。
 - ⑤専門職業人であることを自覚し、自ら学び続ける態度を身に付けている。

- **卒業認定**
本校に3年以上在学し、学則に定める科目及び単位数を取得した者については、運営会議の議を経て学校長が卒業を認定する。また、欠席日数が3分の1を超える者については、卒業を認めない。卒業に関する方針と学則等に従い、厳格に卒業認定を実施している。
- **進級認定**
各科目単位認定試験は、授業時間の3分の2以上の出席をしなければ受験できず、科目の履修に当たっては、各年次配当の順序に従い単位を認定されなければならない。追試験・再試験は1回限りとし、進級判定会議において厳格に認定される。
- **卒業認定基準の公表**
卒業認定基準をホームページに公開するとともに、学生には説明をし、認知させている。

学修支援等	
(概要)	
● クラス担任制・小集団制	各クラスに2名の担任を配置し、学生の出席状況・学修支援・成績管理等を行っている。小集団は、ひとりの教員が少人数の学生を受け持ち、個別性に合った学習・生活指導・精神的支援を行っている。
● 個別面談	欠席の多い学生や成績低迷者については、保護者との連絡を図り、個別面談を実施している。長期の欠席がないように努め、学力向上できるよう支援をしている。
● 国家試験対策	国家試験対策係を定め、国家試験に対する学修支援を実施している。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
49人 (100%)	0人 (0%)	49人 (100%)	0人 (0%)
(主な就職、業界等) 看護師として200～300床以上の病院に就職 (令和元年度卒業生) 北九州総合病院・北九州病院グループ病院（慢性期、回復期病院）・北九州市立医療センター他			
(就職指導内容) 就職ガイダンスの実施 個別面談による就職相談、就職面接の練習、応募書類の書き方指導等			

(主な学修成果(資格・検定等)) 看護師国家資格		
(備考) (任意記載事項)		
中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
159人	5人	3.1%
(中途退学の主な理由) 学業(学科・実習)不振のための進路変更		
(中退防止・中退者支援のための取組) アドミッションポリシーの明文化への取り組み 学業不振者への個別指導と精神的支援		

②学校単位の情報

a) 「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考 (任意記載事項)
看護学科	300,000 円	300,000 円	530,000 円	実験実習費・設備維持費・ 制服・実習服・教材費
修学支援 (任意記載事項)				

b) 学校評価

自己評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) https://www.kitakyu-hp.or.jp/contents/nishikan/2020/06/52426bbe1060b086dab3079d101d39cc94030b50.pdf
学校関係者評価の基本方針 (実施方法・体制)
<ul style="list-style-type: none"> ● 基本方針 保護者や地域住民等の学校関係者等により構成された者が、西日本看護専門学校の自己点検・自己評価結果を評価することを通して、自己評価の客観性・透明性を高めるとともに、学校・保護者・地域が学校の現状と課題について共通理解を深めて、相互の連携を促し、学校運営の改善への協力を促進することを目的とする。 ● 評価項目 <ol style="list-style-type: none"> 1. 教育理念・目標 2. 学校運営 3. 教育活動 4. 学修成果 5. 学生支援 6. 教育環境 7. 学生の受け入れ募集 8. 財務 9. 法令等の遵守 10. 社会貢献・地域貢献 ● 評価委員の構成 構成する委員は5名以上とし、保護者・卒業生・地域住民・企業関係者・高等学校関係者・教育に関する有識者で構成する。 ● 評価結果の活用方法 評価委員からの意見について、評価項目ごとに整理し、改善方策について当年度の運営会議をもって検討し、教育活動・学校運営の改善に活かし、教育水準の向上に努める。

学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
北九州総合病院 看護部長	令和元年8月30日～令和4年3月31日	企業関係者
福岡県立京都高等学校 校長	令和元年8月30日～令和4年3月31日	高等学校関係者
看護学科 卒業生	令和元年8月30日～令和4年3月31日	卒業生
看護学科 保護者	令和元年8月30日～令和4年3月31日	保護者
湯川校区 元教員	令和元年8月30日～令和4年3月31日	地域住民
学校関係者評価結果の公表方法		
(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法)		
https://www.kitakyu-hp.or.jp/contents/nishikan/2020/06/718c3d15ddeabdce4442cd2d874777659473f76.pdf		
第三者による学校評価 (任意記載事項)		

c) 当該学校に係る情報

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法)
https://www.kitakyu-hp.or.jp/nishikan/